



生き生き柁城

やる気・元気・根気

No. 504 令和8年3月19日



～柁城小ホームページ～
学校ブログから教育活動の様子をぜひご覧ください。

笑顔と成長を目指す旅 ～柁城丸2025号もうすぐ帰港～

校長 有村 和章

私は、学校の1年間を船旅に例えて考えるのが好きです。443名の子供たちと39名の職員を乗せた「柁城丸2025号」は、保護者や地域の皆様の盛大な見送りの中、昨年4月7日に船出し、もうすぐ帰港しようとしています。1年間の長旅ですからそれぞれに様々なことがあったことでしょう。

1時間1時間の積み重ねで各教科の力を身に付け、学校行事等の特別活動で実践力や協働する力が育まれたことと思います。また、時には悔しい思いをしたり、辛い思いをしたりすることもあったことと思います。負の感情を抱く経験はもちろん少ないに越したことはないわけですが、その経験が物事を見つめたり、何かを学ぶきっかけになったりして、その後の笑顔と成長につながるものとなっていれば幸いです。

6年生は間近に迫った卒業を前に残された1日1日を大切に過ごしています。始業前には校庭を丁寧にほうきで掃いたり、朝の会では卒業式の歌を真剣な表情で練習したりする姿に頼もしさを感じます。卒業式練習を始めるに当たり、「どんな卒業式にしたいですか。」という担任の問いに対して「成長した姿を見せられる卒業式にしたい。」「お父さんお母さんたちに感動してもらえる卒業式にしたい。」「笑顔で卒業していきたい。」といった発言が次々と聞かれたときには本当に大きな成長を感じました。良い卒業式、そして更なる成長のある中学校生活になると確信しています。御卒業、誠におめでとうございます。

最後に、伴走船のようにいつも寄り添い、温かい御声援、御支援をくださった保護者や地域の皆様、関係機関の皆様に心より御礼申し上げます。春休みも安全に過ごせるようお声掛け等をよろしく願いいたします。



いよいよ帰港、みんな成長しました!

～多くの御支援をありがとうございました～

春休み、大切にしたい三つの習慣 “S・E・E”

～新学年に向けて心と体の準備を～

1 学習習慣 Study habits

毎日、短時間でもよいので机に向かう習慣です。せっかく身に付けたことも反復練習をしなければすぐに忘れてしまいます。“宿題がないからゲーム三昧”はNG。自分で目標と内容を決めてこつこつと! 読書習慣も引き続き継続してほしいと思います。

2 食習慣 Eating habits

規則正しく食べて、歯磨きをする習慣です。特に、普段どおり起きて朝食を摂ることが大切です。“だらだらおやつ”はNG。食習慣、歯磨き習慣のキープが生活リズムを崩さないカギとなるでしょう!

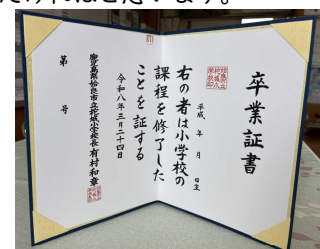
3 運動習慣 Exercise habits

体を動かす習慣です。体力が落ちれば、45分間授業に集中できません。適度な運動はよい睡眠にもつながります。“よく遊び、よく寝て”新学年を気持ちよくスタートさせましょう。手伝いもVery good!

4/8(水)に元気な顔で会いましょう。See you!

卒業証書を飾り、希望を語ろう

これまで卒業証書は丸めて、筒に入れて持ち帰っていましたが、見開きで飾りやすいように今回からファイルタイプに変更しました。卒業生の御家庭ではぜひしばらくは飾っていただき喜びを共有されるとともに、6年間を振り返り中学校生活について希望を語り合っていただければと思います。



※本年度PTA総会で御承認いただき、購入費をPTA会費から一部補助していただいております。

学校便り2月号でお知らせいたしました「第62回南日本作文コンクール」最優秀賞の記事が大きく掲載されました。子供たちの頑張り、保護者の皆様の支え、職員の熱意によっていただいた最優秀賞です。これを励みにこれからも書く力の育成、書く楽しさの実感に取り組んでまいります。

第62回南日本作文コンクール(南日本新聞社主催、鹿児島県教育委員会など後援)の学校賞が決まり、最優秀賞に柁城小(始良市)が選ばれた。優秀賞は持留小(大崎町)、鹿児島大付属小(鹿児島市)、鶴原小(奄美市)の3校。奨励賞には神村学園初等部(いちき串木野市)、玉江小(鹿児島市)、山下小(阿)の3校、棕鳩十賞には、柏原小(さつま町)が選ばれた。最優秀賞と優秀賞、棕鳩十賞の受賞校の取り組みと審査総評を紹介する。

第62回南日本作文コンクール

学校賞と審査総評

全校で毎月「朝の15分」

柁城小(始良市)

前回の10年間で優秀賞6回、奨励賞2回と学校賞の常連が、近年の最優秀賞に輝いた。有村和彦校長(以下)は「卒業生や旧職員を含めて『かじの木作文』を土壌に育ててきた成果」と喜ぶ。

かじの木作文とは毎月1、2回、朝の15分、全児童が作文に取り組む活動だ。「書く力をつけよう」と約30年前に始まり伝統になっている。

月に1テーマを決め、2月は「追い出した心の鬼」(冬の間など)、児童が自由に想像を膨らませて書き進める。昨年担任した(豊後浩一)

国語科主任の結川直美教諭は「今までの積み重ねで書くことに慣れていて書き始めるのも早い」と喜ぶ。同校児童の作文コンクール入賞作の鑑賞、傍可や詩作も取り入れて表現力を磨く。教員間も指導に関する研修会を開き、児童の意欲を引き出す声かけなどを学んでいる。

3年連続南日本新聞社賞に選ばれた5年の大久保穂香さんは「自分に合った言葉や表現を、時間をかけて探して書けた」と、同賞の1年木佐貫舞さん(うま)と話した。(豊後浩一)

【令和8年3月9日付け南日本新聞】

令和8年度ここが変わります!

- 土曜授業…………… 令和8年度は実施しません。
 - 夏季休業中の出校日…8/21のみです。
 - 学校の電話対応時間…平日 7:30~17:15
- ※詳細は、3/25 送信のマチコミで御確認ください。

■MBCラジオ「私たちの作文」
年間優秀賞 1年 下釜 聡介さん
5年 大久保 穂香さん

■「体力アップ!チャレンジかごしま」
年間ランキング
【第3学年】種目:10人でチャレンジ
第6位 3年3組 記録6.7回
第9位 3年1組 記録5.3回
【第5学年】種目:10人でチャレンジ
第8位 5年2組 記録5.0回

2/27(金) 鹿児島学力・学習状況調査の結果

令和8年1月13日(火)、14日(水)実施 5年生
【学力調査の結果】 ※ 数値は正答率

	国語	社会	算数	理科	総合
柁城小学校	60.7	68.2	47.7	69.9	62.6
鹿児島県	51.7	55.4	43.0	58.7	53.0
県との比較	+9.0	+12.8	+4.7	+11.2	+9.6

全ての問題をタブレットで回答するC B T方式で実施しました。調査を実施した4教科ともに正答率が県平均を上回る結果であり、概ね学力が身に付いていることがわかります。また、正答率だけでなく、各教科とも観点・領域・問題形式別の全てにおいて同じく県の平均を上回っています。校内研究を核とした「自立した学び手を育てる学習指導」の共通実践やかじの木作文、計算タイム等の継続した取組がこの結果につながったと考えています。

さらに、学習状況調査の結果からは、児童が主体的に学習に取り組んでいる様子がわかりました。今後は詳細な分析を基に、定着率の低かった内容の復習を行うとともに、更に授業改善に努めていきます。

なお、この調査結果は、学力の一側面を示すものであり、総合的な学力を測るものではありません。



令和8年度4月行事

期 日	行 事
8日(水)	新任式・始業式(給食なし 11:20下校)
9日(木)	入学式(給食なし 6年11:20下校) ※2~5年生は休み。
10日(金)	見守り隊との対面式(4校時 1年) 知能検査(2・4・6年)、委員会活動 ★PTA総務委員会I(13:30~14:30)
13日(月)	NRT学力検査(2校時:国、3校時:理) 体格測定(5・6年)
14日(火)	NRT学力検査(2校時:算、3校時:社) 体格測定(3・4年) ★高学年学級PTA(15:25~16:45)
15日(水)	腎臓検診(1日目) ★中学年学級PTA(14:50~16:20)

★…PTA、地域等関係行事

期 日	行 事
16日(木)	腎臓検診(2日目) ★低学年、特別支援学級学級PTA (14:50~16:20)
17日(金)	避難訓練(3校時 地震・火災想定)
20日(月)	1年生給食開始、体格測定(1・2年) 教育相談(~27日 全家庭) ★PTA総務委員会2(9:00~10:00)
22日(水)	歯科検診(3・6年)
23日(木)	全国学力・学習状況調査(6年) ★PTA新旧理事会(15:30~16:30)
28日(火)	腎臓検診(脱漏)
30日(木)	「人権の花」運動開会式(全学年) ★学校運営協議会I(9:30~11:00)